

(一社) 福井県中小企業診断士協会 令和2年度事業報告

1. 令和2年度の事業について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が県内経済界のみならず全世界に大きな影響を与え、計画していた事業の殆どを実施することが出来なかった。

このような状況ではあったが、ようやく9月に更新研修を実施できた時期から、オンラインによる例会や研究会を少しずつすすめてきた。

対外的には、シンポジウムに代わる企画として、1月から2月にかけて福井新聞における連載を実施できたことは一つの収穫である。また、受託事業においては、計画を上回る事業を実施できたこと、コロナ対策の相談等に会員が従事できたことにより、中小企業診断士の存在感を高めることが出来たと評価できる。

(1) 受託事業について

今年度の事業としては、前年度に引き続き、大野市が実施する道の駅産直の会に対する支援事業があった。さらに、敦賀市より「敦賀きらめき温泉リラ・ポート」の営業再開に向けた運営費算定業務を受託した。継続事業として①チーム支援による事業受託（3商工会、福井県）②計画策定事業（再生支援協議会、経営改善計画センター、信用保証協会）、③実務従事事業、④診断士養成塾等の事業、などを実施してきた。これらの事業を通して福井県内で広く中小企業診断士としての知名度を高められたものと評価している。コロナ禍で計画策定事業は、件数が大幅に減少した。

(2) 組織活動、会員参加について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、組織活動や会員への積極的な参加を促せない1年であった。

新たな役員体制の中でスタートダッシュを切れなかったことは非常に残念なことであるが、感染拡大の緩和により、後半には予定していた事業の一部に少しずつ着手することもできた。

例会に関しては、事業計画においても無理のない回数へ削減の方向性であったものの、ようやく8月に1回目の例会をオンライン・オフライン併用で実施できたことは、新たなチャレンジであったように思われる。

会員数も、昨年度は退会される方も見られたが、新規入会者もそれを上回ったことで会員数は増加傾向にある。今後も引き続き、県内の中小企業診断士の排出にも尽力し会員の増加に努めていきたい。

2. 会議等の開催

(1) 総会

日 時 令和2年5月15日(金) 18時00分～18時20分
場 所 福井商工会議所ビル 2階会議室D
議 題 ・令和元年度事業報告、収支決算の報告
・役員改選(案) 審議 承認
・令和2年度事業計画(案) 審議、収支予算(案) 審議 承認
出席者 71名(うち書面決議 63名含む)
※会員交流会はコロナ禍により開催見送り

(3) 新年会

コロナ禍により開催見送り

(4) 役員会

(第1回)

日 時 令和2年4月25日(土) 書面決議
議 題 ・総会開催方法について、総会資料の確認について、新入会員の承認等
出席者 14名

(第2回)

日 時 令和2年5月15日(金) 書面決議
議 題 ・会長・副会長の選任、各理事の役割案について、新入会員の承認等
出席者 16名

(第3回)

日 時 令和2年5月27日(水) 18:30～20:10
場 所 福井県産業情報センタービル 2階 会議室A・B
議 題 ・協会方針の確認、各理事の役割について、事業計画について等
出席者 16名

(第4回)

日 時 令和2年7月1日(水) 18:30～20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 1階 マルチホール
議 題 ・シンポジウム、更新研修について、今後の理事会運営について等
出席者 15名

(第5回)

日 時 令和2年8月4日(火) 18:30～19:40
場 所 ZOOMによるオンライン開催
議 題 ・更新研修について、シンポジウムについて等
出席者 15名

(第6回)

日 時 令和2年9月14日(月) 18:30~19:30
場 所 ZOOMによるオンライン開催
議 題 ・更新研修報告、診断士の日関連企画について、受託事業・自主事業の謝金規定について等

出席者 15名
(第7回)

日 時 令和2年12月11日(金) 18:30~19:30
場 所 サラマンジェF
議 題 ・ブロック会議報告、シンポジウムに代わるパブリシティ広報について、ホームページ改修について、新入会員の承認等

出席者 8名
(第8回)

日 時 令和3年3月4日(水) 18:30~20:00
場 所 ZOOMによるオンライン開催
議 題 ・コンプライアンス宣言及び関連規程の制定について、決算状況及び剰余金の取り扱いについて、総会の開催について、新入会員(次年度入会)の承認等

出席者 14名

3. 委員会活動および研修会の開催

【事業開発推進部】

(1) 事業推進委員会 委員長 竹内真一 理事 他委員1名

①受託事業の実施

1) 福井県再生支援協議会

再生計画作成 : 計画作成 6件(次年度以降分含む)

2) 経営改善支援センター

経営改善計画策定: 計画作成 4件(次年度以降分含む)、モニタリング19件

3) 福井県信用保証協会

経営診断、計画策定、計画フォローアップ、創業計画、創業フォロー、事業承継、生産性向上 : 支援件数 69件(参加者 21会員)

4) 福井県農林水産部

農協財務診断: 6農協

5) チーム支援

3商工会(池田町、越前町、あわら市)

大野市(道の駅産直の会支援事業)

その他1社(昨年からの継続福井県公社)

6) 補助金等事業計画策定支援

I T導入補助金申請書作成支援：申請 1 4 0 社

②ものづくり補助金に関する相談会実施 2回

福井商工会議所（協力団体として）

鯖江商工会議所、武生商工会議所（自主事業で共催として）

③その他

事例検討会の実施（0回）コロナ禍により開催見合わせ

④見習研修・養成塾 委員長 佐々木孝美 理事

中小企業診断士試験合格に向けての講義と全国模試の実施

【R2年度（受験対策）】

塾生：15名

実施日：11/9（土）、12/7（土）、1/18（土）、2/15（土）、3/21（土）

4/11（土）、5/16（土）、5/30（土）、5/31（日）、6/13（土）

7/26（日）、9/20（日）、9/21（月）、9/22（火）

カリキュラム：1次→オリエンテーション1回、全国模試1回、講義7回

2次→オリエンテーション1回、対策講座3日

1次試験合格者：3名

2次試験合格者：0名

【R3年度（受験対策）】

塾生：10名 ※3/31現在

実施日：10/10（土）、10/31（土）、12/19（土）、1/16（土）、2/20（土）、3/20（土）

カリキュラム：オリエンテーション2回、講義4回

(2) 資格更新委員会 委員長 寺川 直輝 理事 他委員 14名

①理論政策更新研修会

日時 令和元年9月5日（土）8時50分～13時

場所 福井県産業情報センター マルチホール

内容 新しい中小企業施策について

「福井県における中小企業振興施策」

講師 福井県産業労働部 部長 吉川 幸文 氏

事例研究：ICT導入による生産性の向上と働き方改革の推進

「靴屋が始めた効果的なテレワーク」

講師 株式会社ザカモア 社長 西村 拓朗 氏

「御素麺屋のDXの取り組み～来店客数AI予測システムを導入して～」

講師 株式会社御素麺屋 社長 小寺 洋太郎 氏

受講者 120名

②委員会の開催

(第1回)

日 時 令和2年7月9日(木) 18時30分～19時30分
場 所 福井商工会議所ビル 会議室E
内 容 ・令和2年度地区実施マニュアルについて
・研修テーマについて
・研修カリキュラム・講師の選定について
・委員役割分担について

出席者 15名
(第2回)

日 時 令和2年8月25日(火) 18時00分～20時00分
場 所 福井商工会議所ビル 会議室E
内 容 ・受講者申込状況、会場レイアウトについて
・各担当業務の進捗状況について
・進行シナリオの確認
・今後の予定について

出席者 15名
(第3回)

日 時 令和2年9月1日(火) 17時00分～18時00分
場 所 ふくい産業支援センター コワーキングスペース
内 容 ・理論研修の準備状況の確認

出席者 15名
(第4回)

日 時 令和2年9月4日(金) 18時30分～19時30分
場 所 ふくい産業支援センター マルチホール
内 容 ・研修会場の設営
・前日リハーサル

出席者 15名

(3) 嶺南部会、金沢部会 委員長 竹川 充 会長

嶺南部会および金沢部会の開催を検討していたが、コロナ禍により開催見合わせ

【事業企画部】

(1) 事業企画委員会 委員長 加藤永俊 理事 他委員11名

① パブリシティを活用した診断士活動の周知事業

～地元新聞でのコロナ禍対応支援事例の5回連載～

1回目：令和3年1月26日(火)

2回目：令和3年1月27日(水)

3回目：令和3年1月29日(金)

4回目：令和3年2月2日（火）

5回目：令和3年2月6日（土）

掲載メディア：福井新聞（朝刊）経済面

・事業目的

全国診断士の日「11月4日」に併せて、昨年まではシンポジウムを開催し、地方創生などをテーマにして地域課題や経営課題の解決策の提案や活動の周知を行っていた。（毎年100名程度参加）しかしながら、コロナ禍においてシンポジウムの開催ができないことから、活動周知を、パブリシティを通じて発信。

・診断士としての役割

診断士として中小企業の経営支援は主要業務であるが、その中でも、コロナ禍という、パラダイムシフトを伴う大きな経営環境変化に対応するための経営方針転換や経営戦略の立案、そのための意思決定の支援が重要なサポート課題である。

・企業側のニーズ

コロナ禍のような大きな経営環境の変化に対応するためには、将来の環境変化を見据えた戦略展開が求められるが、その意思決定には業界知識だけではなく、幅広い知見に基づいた意思決定が必要となる。

そういった相談できる人材が社内にはいない場合が多く、診断士のような外部人材に相談するニーズが高まる。

②委員会の開催

（第1回）

日時 令和2年7月21日（火）18時30分～19時30分

場所 オンライン開催（ZOOM）

内容 ・シンポジウム開催の方向性検討について
・セミナー開催の方向性検討について

出席者 8名

（第2回）

日時 令和2年10月13日（水）18時30分～19時30分

場所 オンライン開催（ZOOM）

内容 ・シンポジウム代替事業（パブリシティ活用）内容決定
・セミナー開催の方向性検討について

出席者 7名

（第3回）

日時 令和3年3月3日（水）18時30分～19時30分

場 所 オンライン開催 (ZOOM)
内 容 ・シンポジウム代替事業 (パブリシティ活用)
・セミナー開催の内容検討 (次年度開催) について
出席者 9名

(2) 実務開発委員会 委員長 谷川俊太郎 理事 他委員 3名

①令和2年度実務従事研修実施

日 時 前年度～令和2年7月4日 報告会

受講者 1名

講 師 竹川 充 診断士

(3) 観光産業化研究会 委員長 峠岡伸行・川嶋正己 他委員 9名

①敦賀市の観光活性化への提案～観光の産業化に向けて～ 敦賀市への提案

提案日：令和2年5月21日 (木)

対応者：敦賀市観光部 増田政策幹 (兼観光交流課長)、観光交流課 西村係長

提案書内容：

第1章 観光を産業として考える

第2章 敦賀市の観光の現状と観光振興計画

第3章 敦賀市の観光を分析し、“戦略”を考える

第4章 観光の産業化に向けた取り組み (具体策) の提案

資料編 1. 地域観光活性化に向けた取り組み事例シート

②研究会及び先進事例視察会

1) 第1回研究会

日 時 令和2年7月29日 (水)

会 場 福井県経営者協会事務所

内 容 観光産業化研究会の今年度の活動について
あわら市の現地調査などの進め方について

出席者 8名

2) 視察研修

コロナ禍を鑑み、開催中止

(4) 事業承継研究会 委員長 坪川 光弘 理事 他委員 19名

①第1回研究会

日 時 令和2年7月14日 (火)

会 場 福井県産業情報センター 2階会議室

内 容 事業承継時の経営者保証不要とする新しい支援制度説明と診断士の関わり方

第三者への引継ぎ（M&A）の進め方と診断士の関わり方

出席者 12名

②第2回研究会

日時 令和2年8月17日（月）

会場 ZOOM

内容 支援事例発表

出席者 12名

③第3回研究会

日時 令和2年9月18日（木）

会場 ZOOM

内容 支援事例発表

出席者 14名

④第4回研究会

日時 令和2年10月22日（木）

会場 ZOOM

内容 事業承継実例発表、
事業承継入門～診断士の役割について

出席者 9名

⑤第5回研究会

日時 令和2年11月25日（水）

会場 ZOOM

内容 事業承継計画2件内容について
診断士1年目の事業承継について

出席者 9名

⑥第6回研究会

日時 令和3年3月19日（金）

会場 ZOOM

内容 支援事例発表

出席者 10名

【組織運営部】

(1) 総務・広報委員会 委員長 川端利一 理事 他委員3名

<総務活動について>

①役員会・総会等の企画運営

上述2. 会議等の開催参照

②コンプライアンス宣言及び関連規程の制定の検討

③会員状況の取りまとめ

④会議等の開催

(第1回委員会)

日 時 令和2年7月30日(木) 18時～19時

場 所 福井県経営者協会 会議室

内 容 コンプライアンス規程等の制定について

出席者 4名

(第2回委員会)

日 時 令和3年3月1日(月) ※メール連絡

内 容 コンプライアンス宣言等、必要な対応の検討について
診断ふくいの企画・進め方について

出席者 5名

⑥その他

事務局(松田博史 理事、佐々木孝美 理事)において、管理業務等を随時実施

<広報活動について>

① Chamber(福井商工会議所 所報) 令和2年7月号、令和3年新年号、ふくい産業支援センター「F-ACT」VOL. 44に広告掲載

② 協会ホームページの更新管理

令和2年度におけるホームページの更新作業は次のとおり実施。

1) 新着情報

養成塾告知、診断ふくい、例会、理論政策更新研修など

2) フリーレポート 1本

例会開催報告

3) 診断ふくい1回発行(第35号:6月)

③ 協会ホームページのリニューアルの検討

1) SSL対応とスマートフォン対応化

2) トップページメインバナーからイベントページ等への誘導機能追加

3) トップページでのフェイスブックページ表示機能の追加

4) 事務局側で新着情報を自由に投稿できる機能の追加

※令和3年4月1日にホームページリニューアル実施

(2) 例会・会員研修委員会 委員長 松田 博史 理事

<例会活動について>

①8月例会

日 時 令和2年8月26日(水) 18:30～20:00

会 場 福井商工会議所ビル2階B会議室

内 容 企業内診断士による支援の強みと事例発表
藤野 恵子 会員

白崎 貴之 会員

北島 宏樹 会員

松田 博史 会員

出席者 34名（会場+Zoom 配信）

②10月例会

日時 令和2年10月10日（火）18:30時～20:00

会場 福井商工会議所ビル2階B会議室

内容 企業内診断士による企業内における診断士の生かし方など

出席者 27名（会場+Zoom 配信）

③12月例会

日時 令和2年12月16日（水）18:30～19:30

会場 エルパ2F AKUSHU BOOK&BASE

内容 診断士と本

AKUSHU BOOK&BASE 西村代表と診断士6名による本の紹介

出席者 21名（会場+Zoom 配信）

<会員研修について>

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて中止とした

3. 他団体との連携、参加事業、参加会議、その他

(1) 中小企業診断協会（連合会）

総会（竹川会長欠席・委任状） 令和2年6月17日（火）

(2) 令和2年度近畿ブロック会議

日時 令和2年11月11日（水）13:00～16:00

場所 ZOOMによるオンライン開催

内容 本部連絡事項、県協会活動報告、他

出席者 近畿7府県協会及び中小企業診断協会連合会が参加
当協会より竹川会長、峠岡副会長、川嶋副会長が参加

(3) 令和2年度北陸三県協会・士会事務連絡会議

日時 令和3年2月25日（金）15:00～17:00

場所 ホテルよし原（富山市内幸町4-12）

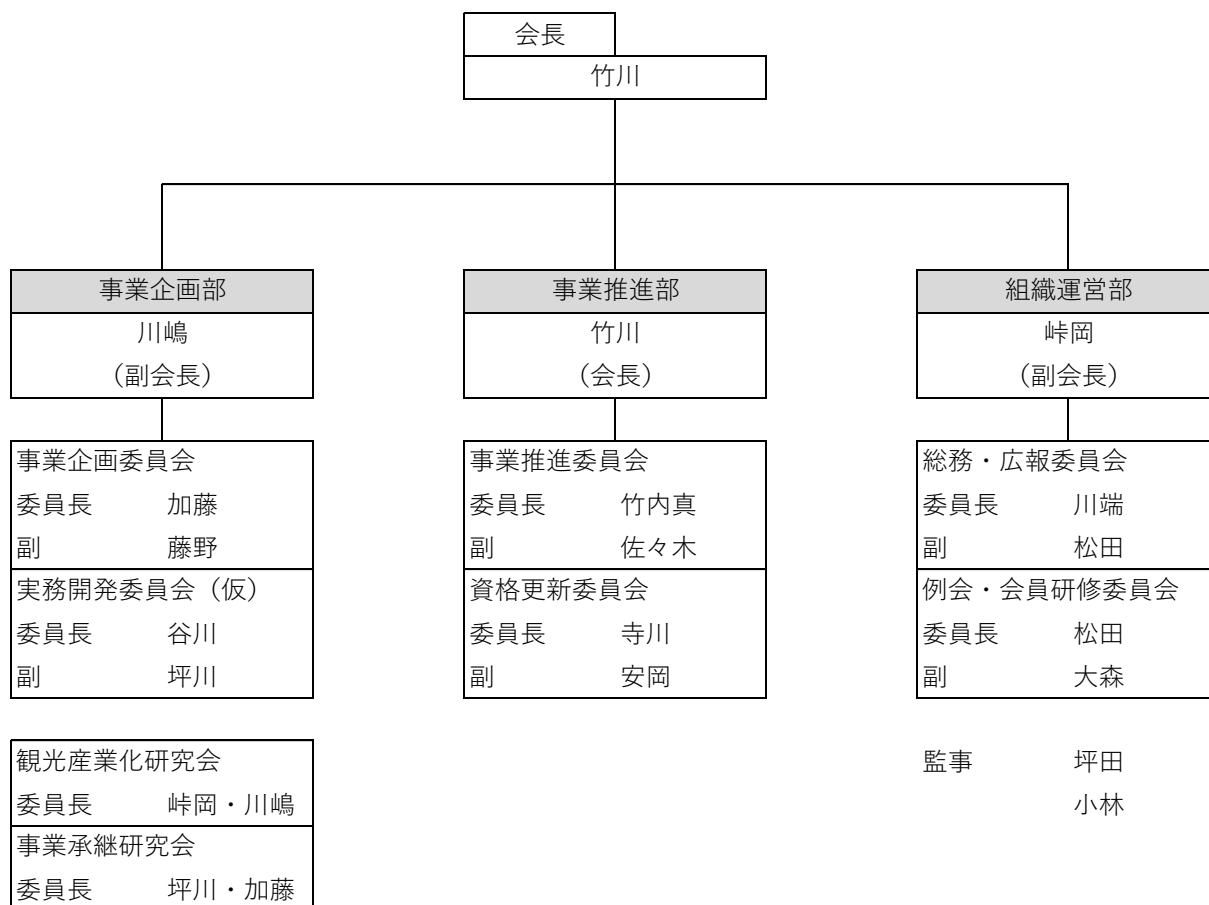
内容 各県協会・司会の事業実施状況について、その他

出席者 北陸三県協会より8名が参加
当協会より竹川会長、川嶋副会長

4. 入退会の状況

区分	入会	退会	令和3年3月末現在 会員数
正会員	5名	3名	82名
準会員、他	0名	0名	0名

5. 組織



令和2年度 損益決算書
(令和2年4月1日 ～令和3年3月31日)

科 目	予 算 額	決 算 額	うち 受託事業	うち 一般会計	(内訳)	備 考
会費収入	3,440,000	3,666,000	0	3,666,000		@43,000×80名+新入会員
役務収益	50,000	5,207	0	5,207		診断士保険手数料、実務従事収入
受託事業収入	20,000,000	30,482,160	30,482,160	0		受託事業収益(別紙参照)
経常収益計	23,490,000	34,153,367	30,482,160	3,671,207		
連合会会費	800,000	800,000		800,000		@10,000×80名
總會費	50,000	38,240		38,240		総 会
会議費	240,000	124,027		124,027		役員会・新年会
役員活動費	340,000	340,000		340,000		役員活動費
事業費	19,780,000	29,512,261	28,629,853	882,408		
(内訳)	(17,750,000)	(28,629,853)	(28,629,853)		受託事業分	受託事業に係る報酬
	(100,000)	(13,710)		(13,710)	委員会会議費	各委員会会議費
	(120,000)	(140,000)		(140,000)	実務従事委員会	実務従事
	(60,000)	0		0	部会	部会費
	(360,000)	(36,300)		(36,300)	例会事業費	例会・研修事業費
		0		0	研修事業費	(研修事業含む)
		0		0	視察事業費	
	(100,000)	(100,000)		(100,000)	観光産業化研究会	原稿料(提案報告書作成)
	(80,000)	(24,790)		(24,790)	事業承継研究会	研究会(会議費)
	(300,000)	(414,511)		(414,511)	総務広報委員会	システム管理・HP更新
	(120,000)	(77,000)		(77,000)	広報掲載費	広告掲載費
	(60,000)	(1,786)		(1,786)	会報発行費	会報発行費
	(30,000)	(31,691)		(31,691)	パンフレット作成費	パンフレット発行費
	(400,000)	0		0	シンポジウム	シンポジウム(診断士の日)
	(200,000)	0		0	セミナー開催費	独自セミナー
	(100,000)	(42,620)		(42,620)	出張旅費・ブロック会議	出張旅費、ブロック会議
通信費	110,000	135,794	22,030	113,764		電話・郵送料
消耗品費	55,000	24,138	6,538	17,600		封筒印刷等
保険料	320,000	334,920	334,920	0		賠償責任保険料
渉外費	150,000	105,409	0	105,409		御香料等
租税公課	230,000	380,450	293,200	87,250		印紙・消費税・登記変更
事務所費	50,000	47,715	0	47,715		ふくい産業支援センター
事務管理費	1,080,000	1,080,000	720,000	360,000		事務局手当、コンプライアンス
雑費	170,000	161,512	13,310	148,202		振込手数料・その他
経常費用合計	23,375,000	33,084,466	30,019,851	3,064,615		
当期経常増減額	115,000	1,068,901	462,309	606,592		
経常外収益	550	183,116	183,070	46		預金利息、改善センター、保証協会
経常外費用		0				
法人税等	80,000	80,000		80,000		法人市民税・県民税
当期一般正味財産増減額	35,550	1,172,017	645,379	526,638		

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	13,340,805	未払金	12,171,945
未収入金	11,195,800	前受金	67,101
		預り金	27,567
		正味財産	12,269,992
合 計	24,536,605	合 計	24,536,605

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

【資 産】

普通預金/一般 (福邦銀行本店営業部)	4,646,858	円
普通預金/一般 (福井銀行丸岡支店)	753,217	円
普通預金/一般 (福井信用金庫志比口支店)	792,011	円
普通預金/特別 (福邦銀行本店営業部)	3,436,462	円
普通預金/特別 (福井銀行本店営業部)	3,712,257	円
未収入金 (チーム支援：敦賀市)	8,470,000	円
未収入金 (チーム支援：大野市)	2,725,800	円
合 計	24,536,605	円

【負 債】

未払金 (事務所費)	43,425	円
未払金 (ホームページ改修費)	270,820	円
未払金 (消費税)	285,700	円
未払金 (チーム支援：農協財務診断)	1,336,500	円
未払金 (チーム支援：敦賀市)	7,639,500	円
未払金 (チーム支援：大野市)	2,596,000	円
前受金 (改善センター着手金)	67,101	円
預り金 (源泉徴収税)	27,567	円
	12,266,613	円

【差引正味財産】

繰越金	12,269,992	円
-----	------------	---